



2020年3月26日

各 位

上場会社名 J S R 株式会社
 代表者 代表取締役CEO エリック ジョンソン
 (コード番号 4185)
 問い合わせ責任者 広報部長 迎居 浩昭
 (TEL 03-6218-3517)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえて、2019年10月28日に公表しました2020年3月期通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）通期連結業績予想の修正

	売上収益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	483,000	40,000	31,000	28,000	130.41
今回発表予想 (B)	470,000	33,000	26,000	22,500	104.79
増減額 (B - A)	△13,000	△7,000	△5,000	△5,500	
増減率 (%)	△2.7	△17.5	△16.1	△19.6	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	495,354	45,261	35,423	31,116	140.62

※前期実績および今回発表予想につきましては、2020年4月1日に予定しているJMエナジー株式会社の株式譲渡に伴いリチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類したため、売上収益、営業利益および当期利益は継続事業の金額として表示しております。また、前回発表予想につきましては継続事業と非継続事業を合わせた2019年10月28日公表値から変更していません。

修正の理由

東アジア諸国に広がる景気減速等を背景に、中国を始めとする自動車・タイヤ市場の低迷長期化に加え、新型コロナウイルス感染拡大による影響も重なり、エラストマー事業および合成樹脂事業において低調な販売が継続し売上収益が悪化する見込みとなりました。利益面におきましても、売上収益の減少に加え、エラストマー事業におけるブタジエンナフサスプレッドの悪化影響や固定資産の一部減損処理を行ったことによる減少が見込まれます。また、ディスプレイ材料事業における一部顧客での生産量低下の影響を受け販売数量が減少した結果、売上収益、利益面での減少を見込んでおります。

一方、成長分野と位置付けるライフサイエンス事業および半導体材料事業の販売につきましては、対前年同期比で堅調に推移し、前回発表の見込み通りの業績進捗となっております。以上の結果、売上収益、利益ともに前回予想を下回る見込みであることから、2020年3月期通期連結業績予想を上表のとおり修正いたしました。なお、2020年4月1日予定のJMエナジー株式会社の株式譲渡に伴いリチウムイオンキャパシタ事業を非継続事業に分類しております。

(注)上記の予想は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

以上

(補足情報)

2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）通期セグメント別業績予想数値

(単位：百万円)

セグメント別		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B - A)
エラストマー	売上収益	185,500	178,000	△7,500
	営業利益	3,000	△2,000	△5,000
合成樹脂	売上収益	99,500	95,000	△4,500
	営業利益	8,000	6,500	△1,500
デジタルソリューション	売上収益	143,000	144,000	1,000
	営業利益	32,500	31,500	△1,000
ライフサイエンス	売上収益	51,500	50,500	△1,000
	営業利益	3,000	3,000	0
その他・調整額	売上収益	3,500	2,500	△1,000
	営業利益	△6,500	△6,000	500
合計	売上収益	483,000	470,000	△13,000
	営業利益	40,000	33,000	△7,000